THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2021-2022)
国際会長主題：“Y's Men with the World”「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題：“Make a difference beyond the 100th”「100 年を超えて変革しよう」
西日本区理事主題：“Challenges for the future” 「未来への挑戦」
中西部部長主題：”Love your neighbor as yourself!”「隣人愛を実践しよう！」
クラブ会長主題：「ずっと一緒に！・・・新しい仲間を見つけつつ」

Monthly Bulletin
第 295 号
2021 年 8 月

聖書のことば
「二人または三人がわたしの名によって集まるところには，わたしもその中にいるのである。」
マタイによる福音書 18章 20節
選者 杉浦 眞喜子

８月例会プログラム

日時：2021 年８月 21 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 10F 101 号室
（センテニアル，なかのしま合同例会）

司会 中村 茂高

1. 開会点鐘 中村 茂高会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読 杉浦 眞喜子
4. ゲスト、ビジター紹介 中村，保田両会長
5. *ハワイ・ヌアヌクラブとの IBC 交流*
   紹介/挨拶等
   ウクレレ演奏
   フラ
   カントリー演奏 など
7. お誕生祝い 一同
8. ニコニコ献金 ドライバー
9. 連絡・報告
10. 閉会点鐘 保田 圭子会長

例会当番（B） 受付当番（A）

６ 月 統 計					
第１例会出席者数		例会出席率		ＢＦ 統 計	
メンバー	11 名	出席者	11 名	日本	２３８ｇ 累計 438ｇ
ビジター	７名	メイキャップ	２名	外国	18 ｇ 累計 68ｇ
ゲスト	０名	合 計	13 名	現金	円 累計 円
コメット	１名	在籍者	14 名	提供者： 杉浦 藤好 保田 吉田	
合 計	19 名	出席率	92.8%		

７月例会報告

「ずっと一緒に！・・新しい仲間を見つけつつ」
― 嬉しいキックオフ例会 ―

和田 早苗

梅雨の晴れ間、大雨警報が出るかも、との心配も免れ、キックオフ例会を、それもリアルで４ヶ月ぶりに開催しました。ハイブリッドと言われている形式で行いました。コロナ以前には考えもしなかった方法で、我がクラブにも PC に強いメンバーが２名おり、プラス担当職員の３人が担当。久々、高らかに開会宣言と共に点鐘が響き、歌なしのワイズソングが流れ、スムーズに進行していきました。メンバー出席 8 名、Zoom では 3 名出席。國友メンは元気そうにオシャレに Zoom で出席、よかったです。

部長公式訪問の日にあたり、牟大盛中西部長と石津雅人事務局長、清水真一 EMC、谷正一地域奉仕各主査が会場出席、Zoom では 北村会計、西野陽一 Y サ、大村肇国際・交流、吉岡香代子メネット各主査のご出席でした。会長就任式で保田圭子新会長に会長バッジが付けられ、会長挨拶が述べられました。“「ずっと一緒に」・・新しい仲間を見つけつつ“が主題。１２月までは暫定的に昼間電車の混まないうちに帰

宅できる様にと、前年度からの方法でやっていくことに決っているので、出かけて行きやすいことは確かです。「なかのしま」はどんな役職もメンバー総当たり方式なので会長もチャーターから 25 年目にして２巡目が回ってきているようで、保田会長は２度目だそうです。

部長の迫力のある卓話「今期の取り組みについて」。「中西部は 100 人ちょっと切りました。みんな頑張って 18 人増やしましょう！大阪 YMCA でも取り組んでいるSDGｓ運動を、部内、各クラブの主軸的な YY 活動として導入するように促したい、各クラブで事業を考えてみましょう。なかのしまクラブには是非留学生事業をやってほしいのです。」と積極的に提言されました。第２例会での協議事項ですね。印象的でした。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「中西部 EMC シンポジウム」に参加して

藤井　弥生

７月 17 日（土）大阪南 YMCＡで 14 時から「中西部ＥＭＣシンポジウム」が開催されました。

西日本区 EMC 事業主任山口雅也さんの基調講演「ワイズの炎を燃やせ！活気あふれるクラブライフを謳歌しよう！」組織活性について　1. オリエンテーション。ワイズのモットー　2. 例会を大切にする。楽しい例会、メリハリのある、おもてなしの心、出席率高くする。3. 他クラブから学ぶ。出席率の高いクラブから学び、まねをする。など新鮮な気持ちで、前向きに、お話を聞くことが出来ました。

その後，各クラブの EMC 事業計画が発表されました。大阪クラブは YYY 事業を深めて会員増強を、土佐堀クラブは会員の満足度を高める、息抜きになる土佐堀クラブへと、高槻クラブは希望を持って前進と、センテニアルクラブも１人でも多くと、大阪西クラブはアフターコロナを見据えて新たな事業を、茨木クラブは魅力的なクラブ運営で会員増強をなどなど。

そして我がなかのしまクラブ保田会長の発表です。「ずっと一緒に！・・新しい仲間を見つけつつ」のモットーがまずのべられ、今期のクラブの現状について、「４名退会され 14 名での出発です。でも決して中から崩れたのではない、なかのしまが嫌いでやめたのではない、それぞれ個人的事情が重なっての退会です」と。だから「楽しい例会、魅力的なクラブ活動」を通して「新しい仲間を・・」と力強い発表でした。それを聴きつつ、なかのしまの例会を楽しい例会にすること、楽しい例会にお友達を誘ってくることなど、いろいろ考えさせられました。

なかのしまからは７名とコメット１名の参加でした。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「Y’s SONG FEST PROJECT」ってなあに？

吉田　由美

2020-21 年度 AP（アジア太平洋地域会長）デビッド・ルア氏（David Lua・シンガポールクラブ）の 1 年間は私たちと同様に、十分な活動の叶わない期間でした。しかしルア氏はワイズメンにとって大切な 2022 年のワイズ 100 周年を迎える為に、３つのプロジェクトを立ち上げ、明るい笑顔でコロナ禍に喘ぐ私たちを導いてくださいました。

そのプロジェクトの一つが「Y’s SONG FEST」です。アジア太平洋の各地域から音楽に造詣の深い者が率先して、新たなオリジナルソングを作る事と、各国の歌を掲載した YMI ソングブックを作る事です。私たちが例会前に歌い続けている「いざたて」と同様に、ワイズ活動の沢山の場面で歌われる曲を新たに作る事は、ワイズの想いを言葉に乗せる作業が必要です。でも、なかのしまクラブには、メネットの歌を作詞された今井利子さんがおられます。第 2 の今井さんを目指して、皆さんも作詞にチャレンジしてみませんか。詩が出来れば曲を募集していきます。また、著作権に抵触しない既存の曲（著作権は、作曲者の没後 70 年間効力があります）に乗せることも可能です。ワイズ 100 周年記念の国際大会は 1 年延期され、2023 年ハワイにて世界中のワイズが集って行われます。その大会で自作の曲が流れ、全世界のワイズメンに歌われる名誉は、図り知れません。

２つ目の YMI ソングブックの作成は、掲載するみんなで口ずさめる曲、推薦曲が集まりつつあります。「こんな曲を日本から発信してほしいなあ」と思われたら、お教えください。歌声の溢れるワイズ！素敵な 100 周年をご一緒に。

因みに、プロジェクトのあとの２つは、「料理と伝統コンテスト」（アジア太平洋地域のレシピブック制作）と「気候変動へのアクション」です。

ミャンマーに思いを寄せて【2】

杉浦 眞喜子

先日配布された「アジア太平洋地域ブリテン」にミャンマーに 4 つにワイズメンズクラブが誕生したとの記事がありました。正直びっくりでした。今年の 1 月ごろでしたか、ミャンマーYMCA 同盟総主事のマンマンウインさんからのメールに、4 つのワイズが出来るとありましたが、実のところ「まさか！」と思って、それほど真剣には受け止めていませんでした。ところがそのすぐ後で、ASD リエゾンの山田公平さんからの呼びかけで、「ミャンマーに 4 つのワイズがチャーターされるが、日本のクラブでも何らかのお手伝いができないか」と。

ずうっと昔、我々なかのしまクラブが未だミャンマーへいろいろなサポートをしていた頃、また MCC（ミャンマーキリスト教協議会）の女性の方たちとの交流が少し出来ていた頃、「マンダレーに女性のワイズメンズクラブが出来て、そこと IBC を結べたらいいね、そこを通じていろいろなサポートが出来たら・・」なんて夢を語り合ったことがありました。なので、山田公平さんの呼びかけを見た時、私は「もしかしたらあの昔の夢が・・」と心が躍り、すぐに山田さんへ問い合わせをしました。

しかし、その直後あの軍事クーデターが起こり、何もかもいっぺんにひっくり返ってしまったと思えました。連日テレビでは、市民と軍との衝突の模様が映し出され、犠牲者の数が増えていきました。報道を見ている限り、今もまだまだそれが続いているように見えます。YMCA の方たち、私たちが昔関わった女性の方たち、今少しサポートさせて頂いている無料診療所の方たち、みんなどんな風に今を生きていらっしゃるのだろうか？日々の生活はどんなだろうか？

そんな思いで案じている私たちに、4 つのワイズメンズクラブチャーターのニュースでした。「えっ！今そんなこと出来るの？」が正直な気持ちでしたが、考えてみれば、私たちがテレビで見ているあの惨状の裏でも、ミャンマーの方達には日々の生活があり、制限がある中でも様々な活動もきっとなされているのでしょう。軍事政権との戦いを続けながらも、たくましく新しい一歩を歩み出そうとしているワイズの仲間にエールを送りたい、そしてワイズとしてのよき働きをと願うものです。

山地和家子さんが７月９日召天されました

山地さんは、我がクラブのチャーターメンバーで，長年ミャンマーでたくさんのお働きをなさいました。初期の頃の私たちのいろいろなミャンマーへの支援活動は、いずれも山地さんがいて下さったからこそ出来たものでした。

山地さんが私たちに残して下さったものの大きさを改めて思いつつ、謹んで哀悼の意を表します。

「私と『手術』」

-元気な日々を目指して-

今井　利子

昨年頃から左股関節が日毎に痛み続ける。主治医に相談すると、一つは「一生痛み止めを服み続ける」か、二つ目は「前回と同じく、人工骨置換手術を受けるか、その方が痛みが無くなり、又歩ける様になり、したいことが出来るようになれば楽しいのはないか」とのアドバイスを頂き、思い切って手術をすることに決心しました。年齢を考え、全身麻酔や手術に耐えられるか、色んな検査をして、５月末に実施して頂きました。術後も痛みはなく。皮下結紮で抜糸も不用、麻酔からさめてすぐから自分でトイレ、それがリハビリの最初です。自宅で困らない事を主眼に、２週間手押車から杖歩行に向けて優しい指導を受けて 13 日目、無事退院しました。子どもたちはしばらくリハビリ病院の予約をしていた様ですが、私は自宅で通院リハビリを希望して帰りました。

しかし独り暮らしを安全にと一ヶ月リハビリ入院の指示になり、少し慌ててしまいました。コロナ禍のせいで、面会謝絶、病室階外へも行けず不便でしたが、いい環境、食事、リハビリ、回診その場でして頂け、王様気分になりました。同室の人とも仲良くなり、よくしゃべりました。簡単なリハビリも自分で努め、入院前迄動ける様になりました。また筋力を戻すには日々の自己トレを義務づけられ１ヶ月で家に帰れました。

７割方の回復と告げられ、少しがっかりしましたが、年を考えてと念を押され、自分を甘やかすことない様、心を引きしめてしっかり、ゆっくり動いて参ります。今迄以上にお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

７月第２例会報告抄

日時：2021 年７月 21 日（水）19 時～
場所：Zoom にて
出席者：11 名

1. 今期予算が承認された。
2. チャリティーラン 2021 について
   - なるべくみんなで参加することを確認
   - 留学生が気軽に参加出来るよう支援金５万円を担当主事古谷さんに託すこととした。
3. 我がクラブがホストを務める「中西部新年会」について、下記にように予定しているとの報告があった。
   日時：2022 年１月 10 日 13:00～15:00
   場所：ホテルグランヴィア大阪
   （正式には 7/31 の中西部評議会で決定予定）

ニコニコ献金 7月 19,015円

〈ニコニコメッセージ〉 ― 7月 ―

☆ クラブの魅力ある YY 事業こそ、成長と EMC の根本と言えます。大阪なかのしまクラブの益々の成長をお祈りしています。 （中西部部長 牟大盛、大阪クラブ）

☆ コロナ後が見えて来たかな？と思いたいですね。アレもコレもしたいと思っていますが・・・。
（地域奉仕・環境事業主査 谷正一、大阪西クラブ）

☆ 今年１年､EMC 活動へのご協力よろしくお願いします。
（EMC 事業主査 清水真一、大阪茨木クラブ）

☆ 今日は、この例会の後、コロナワクチンの接種の二回目です。早く安心して過ごせる日常を持ちたいものです。
（部事務局長 石津雅人、大阪センテニアルクラブ）

☆ お客様のお話が長く、お尻が固まってしまいました。しかし、時代ですねえこんな風に会議や式典ができるなんてびっくりです。YMCA、Y'sの夏プログラムに幸いあれ！厄災の7月、負けないぞ、転んでもすぐ立ち上がるのだ。 （江見）

☆ ゆかた展があり、江戸時代後期、明治大正時代、昭和初期などのゆかたがずらりと展示されていました。なかでも素敵なのが江戸時代の男物。大きな柄がいなせな男にさぞかし似合ったことでしょう。歌舞伎を連想させます。ついでに私は藤好さんのお母様のゆかたを着て参りましたら、鑑賞に来ておられたご婦人に「素敵な絞り、ここで展示できるわねぇ」といわれました。天の川や星々を絞りで表しています。ついでに、帯はミャンマーの芭蕉布、山地さんのおみやげです。 （國友）

☆ 新年度、そして久し振りのリアル例会。みんなで楽しく集まれてうれしいです！！ （杉浦）

☆ 引っ越しのため、少しづつかたづけを始めていますが、段々不安になってきました。今までが、自由気ままに暮らしていましたから、衣食住規則正しく生活できるかしら・・・孫の期待に添えるかな等々・・・。主は超えることの出来ない苦難を与えられないと聖書に書かれていますが・・・思い煩うのはやめましょう！神さまに任せましょう。 （武井）

☆ なかのしまクラブのみなさんとあえてとてもうれしいです。 （武井美帆）

☆ 昨年担当主事となりましたが、異例づくめの一年でした。今日こうして例会を行えることを本当に嬉しく思います。
（古谷）

☆ ハイブリットで例会が・・キックオフ例会を無事に迎えられました。用意をしてくださった吉田さん、杉浦さん、古谷さん、ありがとうございました。不慣れとは言え力を合わせて、今期も「なかのしま」らしく進んで参りましょう！ （藤好）

☆ いよいよ始まり、この１年よろしくおねがいします。ドジコの私、いっぱい助けてねーーー （保田）

☆ 新型コロナワクチンを前日に接種したので、例会はZoom での参加でした。Zoom での参加はやはり寂しい。クラブの皆さんの顔が見れないのが寂しい。 （吉岡）

☆ 最近、早寝早起きの癖が付いています。4 時半ごろに目覚め、涼しい朝の空気を味わうと、一日が爽やかな気分でスタートできます。セミが鳴きだすと共に、酷暑がやってきますが、お勧めですよ。 （吉田）

☆ さあ！はじまりました。一年ニコニコいい例会を行って参りましょう （和田）

YMCA ニュース

★ 第 332 回早天祈祷会
日時：2021 年８月 20 日（金）7:30～8:15
※朝食会は実施しません。
証し…金智重(ｷﾑﾁｼﾞｭﾝ)さん
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル
※感染予防対策をして実施します。
必ず事前に検温の上、マスク着用でご参加ください。

★ 第 26 回大阪 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2021 のお知らせ
日時：９月 23 日（祝・木）９：00～13：00
9:00～ 受付開始　受付次第、各自スタート
（集合・解散時間なく、指定時間内であれば自由にご参加いただけます。）
所：花博記念公園　鶴見緑地山のエリア
エントリー費：4,000 円
（参加費 500 円、寄付金 3,500 円）
※ご家族で参加の場合は、代表者１名で一緒に参加できます。
申込期間：2021 年７月１日（木）
～2021 年８月 31 日（火）
チャリティーラン WEB サイトよりお申込みいただけます。

= お知らせ =
◎ 藤井寛敏さん（東京江東クラブ）より支援金を頂きました。
◎ 元メンバー桑原頼子さんより支援金（ニコニコ献金）と、BF 用使用済み切手を頂きました。
共に感謝です。

編　集　後　記

今世の中はオリンピックに湧いています。金メダルの報を聴くたびにやはり嬉しい気持ちになります。一方でコロナ感染者の東京や大阪での急増にも心が痛みます。
ワイズの活動も新年度が動き始めています。大事なことを見失うことなく，軽やかにワイズ活動を進めていきたいですね。